

教材の活用場面

活用した教材	発表資料を作るには【A2-1】		
STEP	STEP2	領域	A 基本的操作
学校名	大田区立梅田小学校	校種	小学校
学年	第3学年	教科等	総合的な学習の時間
単元名	「いくぞ！馬込たんけんたい」		
活用の概要	プレゼンテーションソフトを用いて発表資料作成を行う際に、動画教材で基本的な操作方法について学び、発表資料作成や発表に生かす。		

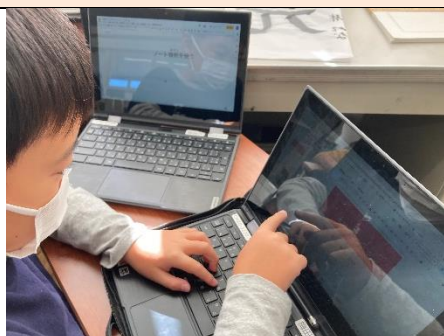
活用の様子

【ポイント1】一斉指導で、基本的な操作方法を学ぶことができる。



動画教材を電子黒板に投影し「画像を挿入する」や「ノート機能を使う」を一斉に視聴し、操作の概要を学ぶことができた。

【ポイント2】必要な時に、個別に操作方法を確認することができる。



プレゼンテーション作成時に、児童は本教材を必要に応じて閲覧していた。児童が操作方法を確認したい時に必要な内容を、個々に確認することができた。

【ポイント3】発表と操作を並行して行う力を身に付けることができる。



自分の端末でプレゼンテーションソフト内のノートを見ながら、発表を行った。以前は、読み原稿は手書きのものを準備していたが、端末のみで、発表と操作を並行して行うことができた。